

YS.SR ラジアル工法 (軒先曲げ)

特 長

軒先から外壁にかけ、折板をリズムカルにつなぐ
この工法は折板に一体感を持たせたい場合に欠かせません。

用 途

折板が使用されている工場・倉庫・体育館など幅広い用途に使用されます。

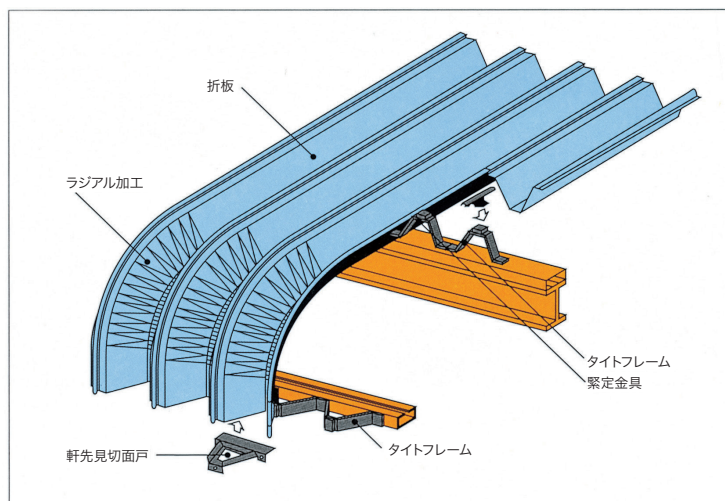
使用材料

各製品ページ参照

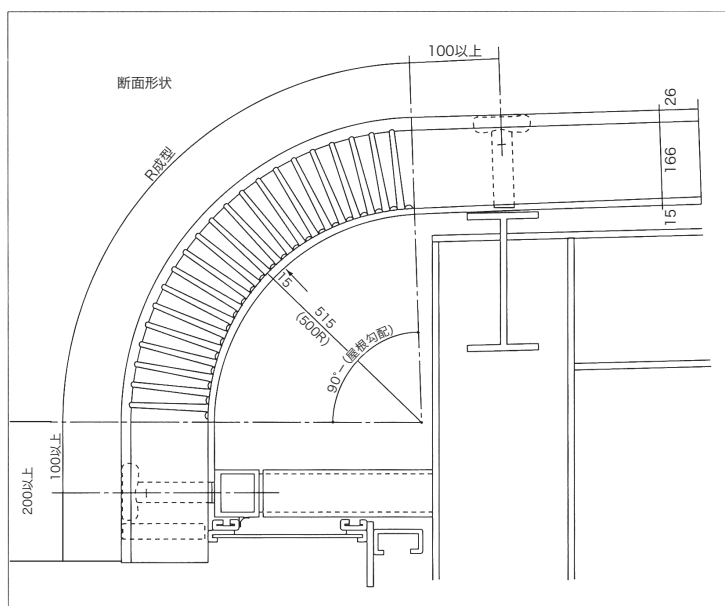
注意事項

- ラジアル加工の場合、断熱材は5mmまでとなります。
- 軒先（水上・水下）の加工角度が90°未満（鋭角）になる場合はお問い合わせ下さい。

■ 構成図



■ 曲げ加工図

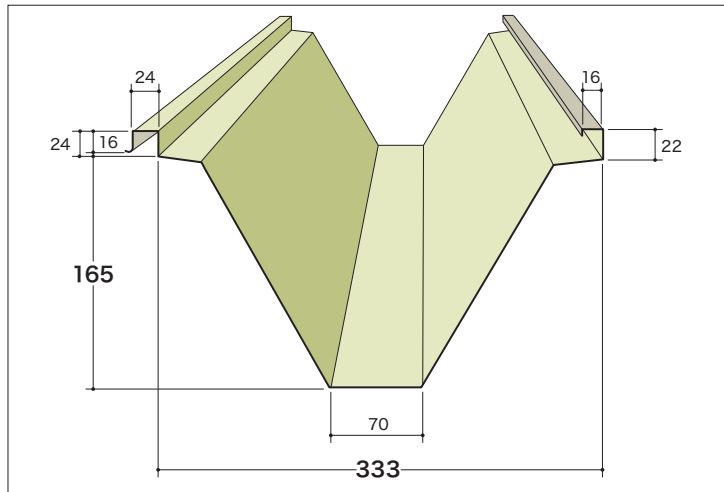


■ 対応製品

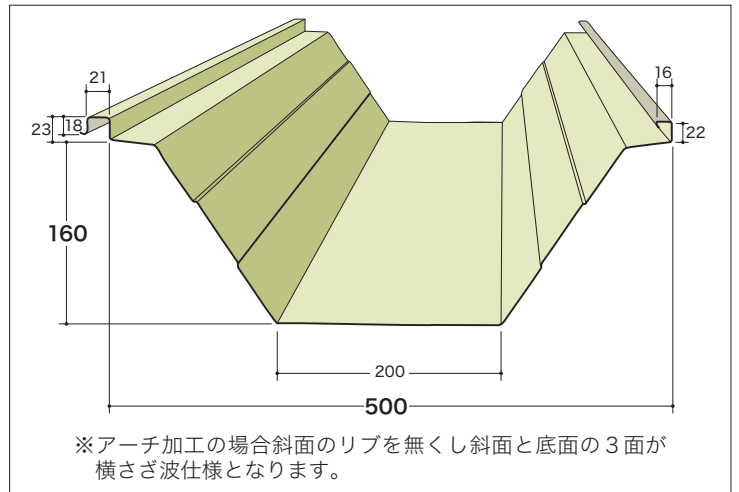
品 名	ページ	板厚	働き幅	山高	最小曲げ半径	垂下部長さ
馳1型	P.4	0.6~1.0	333	165	500以上	200以上
馳2型	P.6	0.8~1.0	500	160	500以上	200以上
馳5型	P.8	0.8~1.0	550	124	500以上	200以上
馳6型	P.10	0.6~0.8	300	85	500以上	200以上
トップルーフ650	P.44	0.5~0.6	650	50.5	220以上	50以上

■ 本体主要寸法 (単位: mm)

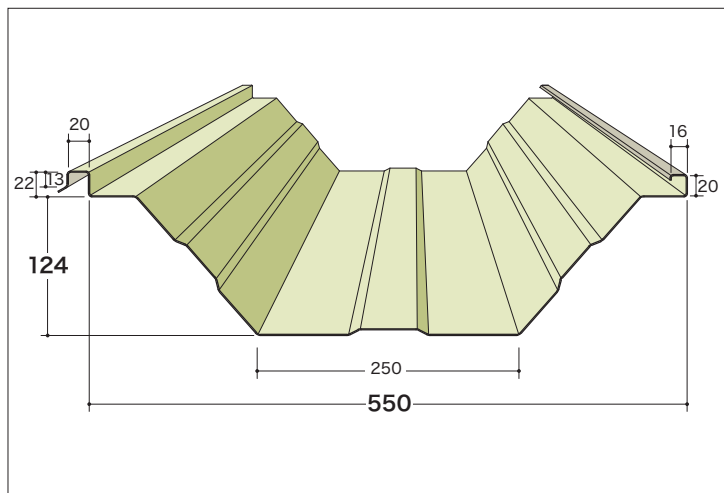
馳式折板シリーズ YS.SR ^{ハゼ} 馳1型



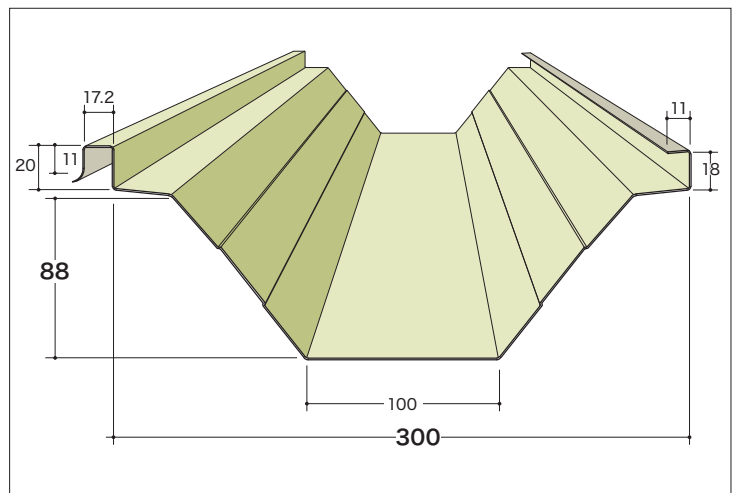
馳式折板シリーズ YS.SR ^{ハゼ} 馳2型



馳式折板シリーズ YS.SR ^{ハゼ} 馳5型



馳式折板シリーズ YS.SR ^{ハゼ} 馳6型



リフレッシュカバー工法シリーズ
YS.SR トップルーフ

